

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年11月14日（月）

2 確認箇所

第三セシウム吸着装置（SARRY II）（サイトバンカ建屋2階）

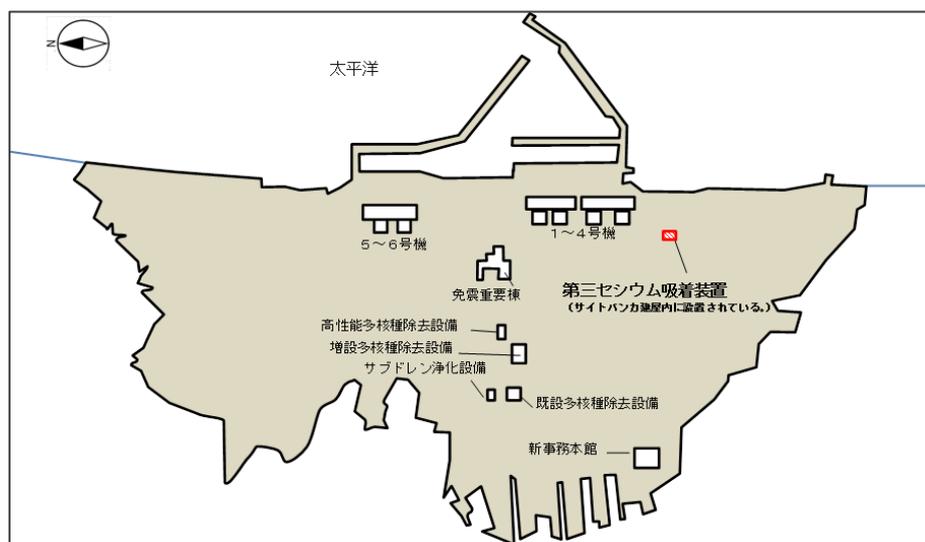
3 確認項目

第三セシウム吸着装置（SARRY II）の状況

4 確認結果の概要

第三セシウム吸着装置（以下「SARRY II」という）は、汚染水処理の信頼性向上及び建屋滞留水浄化の加速を目的として、サイトバンカ建屋2階に設置され、令和元年（2019年）から運用が開始された。なお、汚染水からセシウムやストロンチウムを除去することを主な目的とした装置にはこの他、セシウム吸着装置（KURION）、第二セシウム吸着装置（SARRY）があり、SARRY II 運用開始後、廃棄物発生量が相対的に少ないSARRYとSARRY IIを基本とした運転を行っており、KURIONはこれらのバックアップとなっている。今回はSARRY IIの状況を確認した。

- ・SARRY IIはブースターポンプ、ろ過フィルタ2塔、吸着塔4塔及びその関連設備からなり、ろ過フィルタや吸着塔の周囲はパネルによって囲われていた。（写真1）
- ・設備の周囲にはエリアモニタが設置され、ブースターポンプや吸着塔の下部に堰及び漏えい検知器が設置されており、漏えい拡大防止対策がされていることを確認した。（写真2）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
ろ過フィルタ、吸着塔の状況



(写真1-2)
ブースターポンプの状況



(写真2-1)
吸着塔下部の漏えい検知器設置の状況



(写真2-2)
エリアモニタの状況

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。